



# 協 和

足利市立協和中学校長 中村 徳 幸



※右上のQRコードから「協和中学校ホームページ」をご覧ください。

## 『第74回卒業式』が挙行されました！

3/10（木）協和中体育館において、『第74回卒業式』が挙行されました。感染症対策を十分に行いながら、参列者を最小限に絞っての卒業式となりました。

当日は、足利市教育委員会教育委員 笠原健一様、本校PTA会長 管長寛将様をお招きし、3年生保護者も各家庭2名以内とさせていただきました。

校長式辞では、以下の内容を3年生に伝えました。（以下は要約したものです）

本日卒業の日を迎え、明日から新たな一步を踏み出す皆さんに、私がこの2年間学校・家庭・地域に発信し続けた言葉を贈ります。そうです、『3つの合言葉』です。

今だに、コロナ禍が続き、急な変更や中止を余儀なくされている私たちですが、だからこそ、大切にしたい『3つの合言葉』を皆さんへの「はなむけの言葉」とします。

1つ目の合言葉は『KYOWA+』です。「みんなで心を合わせ『プラス思考』で前向きに頑張っていこう！」という明るく前向きな言葉です。これからの人生、辛いこと、くじけそうになることがたくさんあるかも知れませんが、気持ちを前向きにすることで、世界が開けます。辛い時は、『KYOWA+』を思い出してください。必ず、気持ちが明るくなり、パワーがあふれ、前向きな素敵な考えが浮かぶはずで。私も、この2年間、コロナ禍で辛い決断を迫られることがたくさんありましたが、皆さんの笑顔が見たくて、協和中の先生方と心を合わせ、前向きに努力を続けてきました。

2つ目の合言葉は『N・K・G』です。「日本一 きれいな 学校にしよう！」という、美しい言葉です。皆さんはいつも、協和中を日本一きれいな学校にしようと努力してくれました。毎日のそうじ、学級花壇の手入れ。そして、『卒業記念N・K・G大作戦』。皆さんのお陰で、学校の至る所がとてもきれいになりました。美しい環境で過ごす、心が明るくなります。そうすると、もっときれいにしようと更に努力をします。まさに、「環境が人を育てる」ですね。『N・K・G』の心を大切にしながら、これから皆さんが活躍する様々な場所で『N・K・G』を実践してみてください。きっと、和やかな雰囲気になり、過ごしやすくなることでしょう。

3つ目の合言葉は『A・S・N』です。「愛される 先輩になろう！」という思いやりあふれる言葉です。皆さんは、協和中の良き先輩として、学校行事、部活動、委員会活動等で、多くの後輩の良き手本となり、いつも、優しく丁寧に指導してくれました。皆さんの励ましに支えられ、多くの後輩たちが、技術的にも精神的にも成長することができました。そして、学校全体で「思いやる心」を育てることができました。『A・S・N』の心を大切にしながら、これから始まる新たな出会いの中で、人間関係を築いていってください。



卒業生入場



卒業証書授与

# タブレット端末を活用した学習について振り返りました！

国のGIGAスクール構想により、『1人1台タブレット端末』が導入されて間もなく1年になろうとしています。そこで、協和中では各学年1クラスずつを抽出し、「タブレット端末を活用した学習についてのアンケート」を行いました。以下がその結果をまとめたものです。

## ☆タブレット端末を使って学習することは楽しいですか？

① とても楽しい	59.2%
② どちらかと言えば楽しい	31.0%
③ あまり楽しくない	8.5%
④ 楽しくない	1.3%

※ ①、②を合計した数値（肯定率）は、全体の90%を超えています。

## ☆タブレット端末を使うようになって変わったと思うことは何ですか？

第1位	調べ学習がいつでもできるようになった。
第2位	授業に、楽しみながら取り組むことができるようになった。
第3位	グループ学習にどんどん取り組むようになった。
第4位	もっと勉強したいと思うようになった。
第5位	学力が高まった。
第6位	発表する力が高まった。

## ☆タブレット端末を使うことで、深まったと感じたことは？

『Jamboard（ジャムボード）』で共有することで…

- ・以前は、みんなの前で自分の考えを発表するのは苦手だったが、タブレット端末を使ってJamboardに書き込むことで、自分の意見をみんなに伝えやすくなった。
- ・みんなの考えを知ることができ、クラスのつながりが強まったように感じる。
- ・自分と同じ考えだけでなく異なる意見にも触れられ、「こういう考えもあるんだな～」と考えを深めることができた。（特に、道徳の時間）

インターネットを使って『調べ学習』をする際…

- ・以前はあまり話すことがなかった人と、検索ワードを出し合いながら調べ学習を進めることで、その人と親しく話せるようになった。
- ・分からない所などを聞いて、いろいろな友達と助け合うようになった。

『タブレットドリル』で学習を進めることで…

- ・自分の苦手な学年までさかのぼって学習を進められた。
- ・自動採点機能がとっても便利で、やる気が出る。
- ・朝学テストの範囲になっているので家庭学習を計画的に進められるようになった。

## ☆タブレット端末を使って、これからどんな学習をしたいですか？

- ・効率の良い学習方法を身に付けたい。
- ・授業中に興味を持ったことをインターネットで調べ、学びを深めたい。
- ・社会人になった時のために必要なスキルを身に付けたい。
- ・『まとめる力』や『コミュニケーション力』を身に付けたい。